

毎月の早期胃癌研究会で提示された症例のうち、きれいな写真と教育的・記録的に価値ありとされたものが、選ばれて本誌に掲載される。そのほか、最近では投稿も多い。採用と決まったもののうち、各号の特集と関係深いものはその号の症例として掲載しているが、優れた作品が多いので掲載が遅れがちである。そこで本号のような症例特集号が必要となる。

今後症例特集号には、そのときのトピックを主題とした座談会も載せることにし、今回はX線と内視鏡診断との反省と今後の展望をベテランの諸氏に縦横に語ってもらった。

X線診断は減じるのか、などという激しい視点から、まずはどちらを選ぶべきか、形態学のデ

ジタル化は可能か、などなど、厳しい反省と、ロマン溢れる将来の夢まで、何でも知っているベテランならではの楽しい座談会となった。

試験管を振らなければ学問・科学ではない、という学者風学者の強風にあおられて、とかく職人肌になりがちな形態学者も、悩んだ挙句に形態の変化は、生体異常のあらゆるものが積分されたものだと呼んでいる。積み上げるのに時間はかかったが、早期胃癌症例を多数経験することによって、癌か否かの病理組織学的判定基準まで変えてしまったという事実を注目すべきなのであろう。

形態学の革命に貢献したベテランたちが、高らかに謳いあげた意気込みがにじみ出ている。正に圧巻である。

胃と腸

4月号（第23巻・第4号）予告

発売予定 4月4日

定 価 1,800円

主題／内視鏡的胃粘膜切除の臨床—“ジャンボ・バイオプシーをめぐって”

序 主	説 題	strip biopsy, jumbo biopsy の歩みを顧みて……………山口大・1内	竹 本 忠 良
		治療内視鏡としての strip biopsy の意義……………山口大・1内	多田 正弘・他
座 談 会 症 例	研 究	endoscopic double snare polypectomy (EDSP) の 方法と評価……………癌研・内	竹腰 隆男・他
		早期胃癌に対する HSE 局注を併用した内視鏡的 胃粘膜切除法……………北海道動医協中央病院	平尾 雅紀・他
		病理学的立場からみた胃粘膜部分切除の評価……………筑波大・病理	中村 恭一・他
		内視鏡的胃粘膜切除の臨床……………癌研・外	高木 国夫・他
		非手術的に診断しえた直腸 Crohn 病の1例……………岐阜大・1外	加納 宣康・他
		短期間に著明に自然縮小した胃原発悪性リンパ腫の1例……………九大・2内	重松 明博・他
		家族性大腸腺腫症に対する大腸切除術後に合併した 小腸 Crohn 病の1手術例……………佐賀好生館・病理	中野 龍治・他
		上部食道括約筋直下に存在した孤立性異所性胃粘膜 の2症例……………高知医大・1内	森田 雅範・他
		血管造影による胃癌の壁深達度診断における 超選択的拡大撮影の評価……………京府医大・1外	沢井 清司・他
		大彎側にかかる IIc 型早期胃癌……………福島医大・2内	小原 勝敏・他
消化器疾患の切除標本—取り扱い方から組織診断まで(16)……………新潟大・1病理		渡 辺 英 伸	
食道検査法(4) X線スクリーニング法……………千葉大・中央放		植 松 貞 夫	
今月の症例 病理学講座 初心者講座			

胃と腸（第23巻 第3号）

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

☎ 受付台 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5714

販売部直通 (03) 817-5659

1988年3月25日発行(毎月25日発行)

1部定価1,800円(配送料80円)

年々めり予約購読料20,160円(送料弊社負担)

FAX (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印 刷 所 永和印刷(株) ☎ (03) 813-5001

広告取扱 医界弘報社 ☎ (03) 814-5771

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo. © 1988, Printed in Japan.

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権の侵害となる場合がありますので御注意下さい。

(担当)長谷川・窪田・荻原・大竹